

日本学習社会学会 年報

2015年9月 第11号

目 次

【日本学習社会学会第11回大会報告】

公開シンポジウム 多文化社会における生涯学習システム構築の課題 －先住民族の教育権保障をめぐって－

シンポジウムの課題ならびに趣旨	桑原 清	2
1. アボリジニ・コミュニティの担い手養成の現状と課題 —日本の政策動向を踏まえて—	前田 耕司	4
2. 西オーストラリアにおけるアボリジニ教育政策と学校・ コミュニティの異文化間連携	パトリシア・コニグスバーグ	9
3. ロシア連邦の先住民族政策と教育権保障 —言語権からみた現状克服の課題—	岩崎 正吾	15
4. ロシアの北方先住少数民族の学校と コミュニティとの連携	ウラジーミル・A・ミノフ	20

課題研究プログラム

課題研究Ⅰ 子どもの貧困問題と教育－国際比較の観点から－

子どもの貧困問題と課題－国際比較の観点から－	坪内 一	24
グローバル時代における言語教育による子どもの貧困の拡大 －中国の農村部及び少数民族地域に焦点を当てて－	新保 敦子	26
基礎自治体における子どもの貧困対策に関する研究 －荒川区のケース分析から－	川原健太郎	31
貧困が教育にもたらす世代間連鎖 －アイヌ民族のインフェリオリティの克服に向けて－	上野 昌之	35

課題研究Ⅱ 学習社会におけるアクティブ・ラーニングの可能性

学習社会におけるアクティブ・ラーニングの可能性	中村 香	40
地域の市民活動を通したおとなの学び	田中 雅文	42
ラーニング・コモンズにおけるアクティブ・ラーニング 宇都宮大学の取り組みから	若園雄志郎	46
大学と地域の連携によるアクティブ・ラーニング －社会教育実習の取り組みから－	井口啓太郎	50

【研究ノート】

困難を抱える子どもの支援に向けた学校と他機関との連携の実態 —学校種・問題の多寡・地域特性による分析—	仲田康一・柏木智子	56
教師の実践的知識の変容的発達過程に関する一考察	田中里佳	64

【書評】

益川浩一著 『現代社会教育・生涯学習の諸相 第Ⅲ巻 実践編』 (大学教育出版)	浅野秀重	73
渡邊洋子著 『近代日本の女性専門職教育—生涯教育学から見た東京女子医科大学創立者・吉岡彌生』 (明石書店)	柴田彩千子	75
佐藤一子編 『地域学習の創造 地域再生への学びを拓く』 (東京大学出版会)	廣瀬隆人	77
田中雅文・廣瀬隆人編著 『ボランティア活動をデザインする』 (学文社)	佐藤晴雄	78

【図書紹介】

佐藤晴雄著 『研修・講座のつくりかた』 (東洋館出版社)	川野佐一郎	80
高橋 興著 『小中一貫教育の新たな展開』 (ぎょうせい)	武井敦史	81

【第11回大会を終えて】	岩崎正吾	82
--------------	------	----

【諸規定及び役員名簿等】		83
--------------	--	----

日本学習社会学会会則
日本学習社会学会役員選出規程
日本学習社会学会編集委員会運営規程
日本学習社会学会年報執筆規程
日本学習社会学会年報編集規程
日本学習社会学会著作権ポリシー
日本学習社会学会研究推進委員会運営規程
日本学習社会学会国際交流委員会運営規程
役員名簿
学会事務局報告

【編集後記】		91
--------	--	----